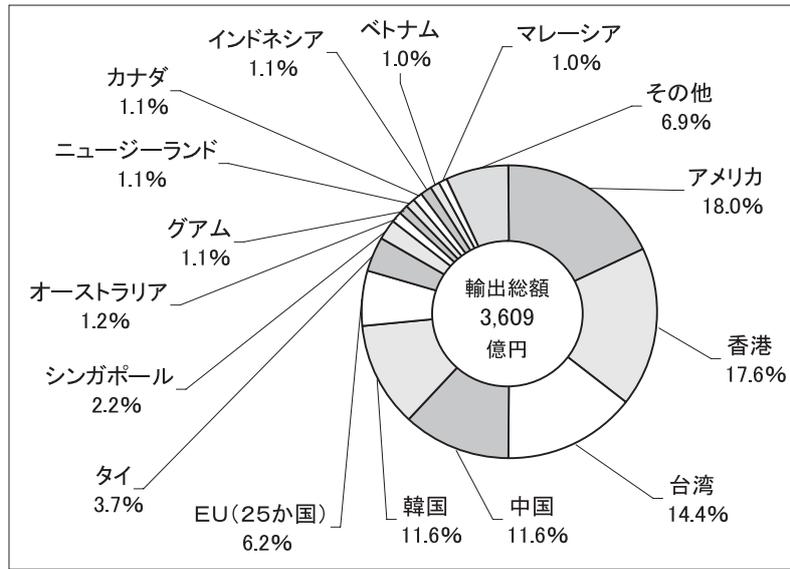


(図2) 2004年農林水産物の輸出先



資料：農林水産省資料より作成

(表1) 2004年主な農林水産物の輸出数量、金額および輸出先

分類	品名	数量(トン)	金額(百万円)	主な輸出先
野菜等	ながいも	3,206	1,329	台湾・アメリカ
	緑茶	872	1,689	アメリカ・EU・シンガポール
果物等	りんご	10,089	2,933	台湾・香港・タイ
	なし	1,951	681	台湾・香港・アメリカ
	みかん	4,978	510	カナダ・アメリカ・香港
	かき	242	80	タイ・香港・台湾
	ぶどう	98	110	台湾・香港・シンガポール
	もも	374	231	台湾・香港・オマーン
加工食品	醤油	15,373	2,910	EU・アメリカ・中国
	味噌	7,278	1,497	アメリカ・韓国・台湾
	即席麺	8,288	2,847	アメリカ・香港・台湾
林産物	乾しいたけ	73	269	香港・アメリカ・台湾
水産物	さけ・ます	61,360	9,052	中国・タイ・台湾
	ホタテ	3,902	6,240	香港・アメリカ・台湾
	かつお・まぐろ類	58,987	13,636	タイ・ガム・サモア
	さんま	20,930	1,673	韓国・中国・アメリカ
	かに	3,114	1,839	中国・アメリカ・タイ
	貝柱調整品	1,425	6,490	香港・台湾・シンガポール
	水産練り製品	6,409	4,085	アメリカ・香港・台湾

資料：農林水産省資料より作成

### 3. 国および他県の輸出促進支援体制

農林水産省の海外貿易に関する資料や調査情報をみると、中国、香港、台湾をはじめ東アジア諸国における日本産ブランド食品に対するイメージは良好で、特に富裕層では安全でおいしい食品に対する志向も強く、日本食

品は高い評価を受けている。

こうした日本産ブランドに対する需要の高まりを捉え、2003年5月には地域の特産品である農林水産物の輸出促進を図るため、北海道、青森県、鳥取県など23道県で「農林水産ニッポンブランド輸出促進都道府県協議会」